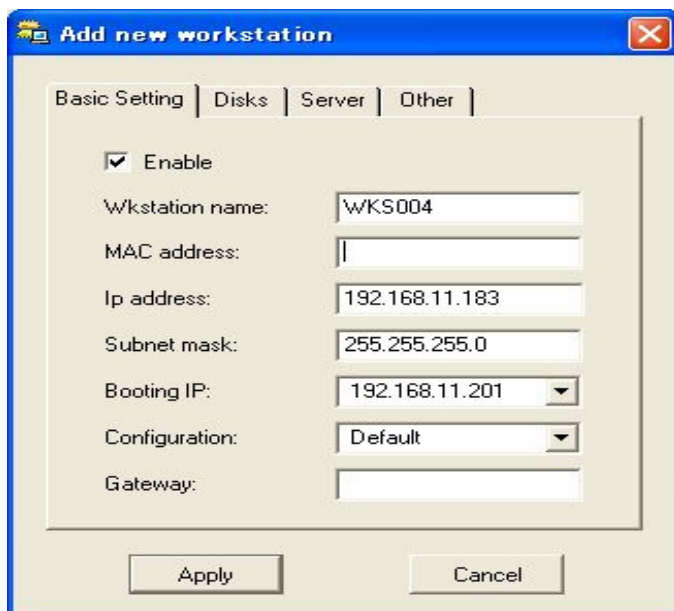
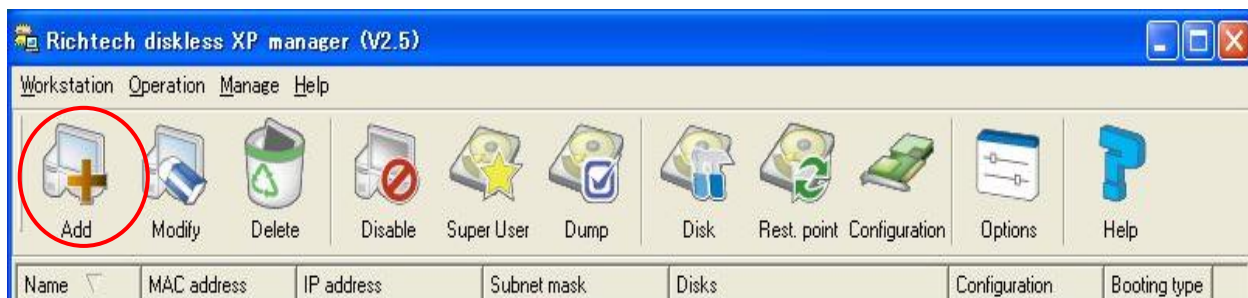


運用マニュアル

目次

1. クライアントの新規追加。(通常は使用しません)	3
2. クライアントの修正	3
3. HDDで起動するか、REMOTEで起動するかの設定。(通常は使用しません)	4
4. 既存クライアントの登録消去。	4
5. 既存クライアントの使用無効化と有効化。(通常は使用しません)	5
6. USERの切り替え (サーバー側)	6
7. USERの切り替え (クライアント側)	7
8. DUMP (通常は使用しません)	8
9. イメージの追加や消去。	9
10. 復元ポイントの追加、消去、実行。	9
11. PCの詳細構成。(ドライバ情報違い) (通常は使用しません)	11
12. サーバー自体の設定変更。	11

1. クライアントの新規追加。(通常は使用しません)

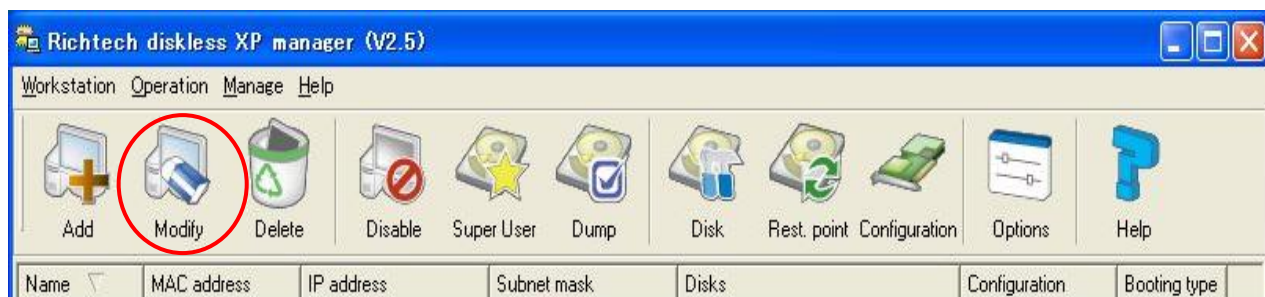


マックアドレスを入力することにより、新規追加できます。

I P アドレスや Disks、Workstation nameなどを指定できます。

初期設定で Fully automatic にした場合は、自動的にクライアントが追加されますので、新規追加ボタンは使用しません。

2. クライアントの修正

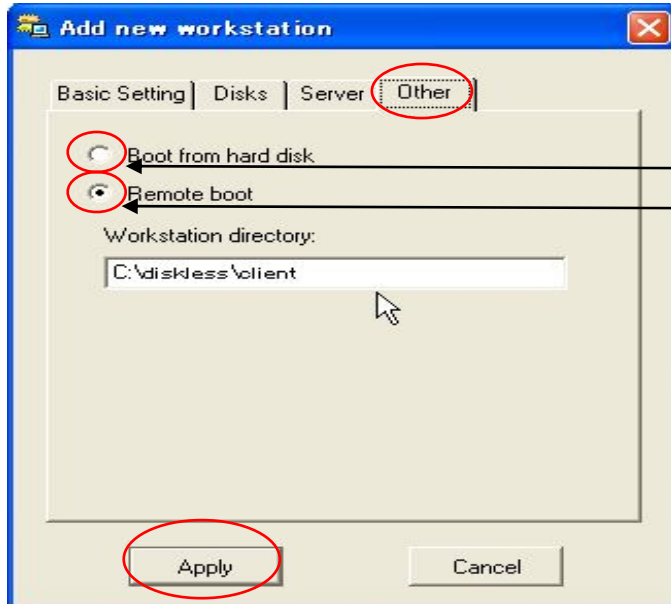


既存クライアントの編集、修正。

(登録されているクライアントをダブルクリックでも修正画面が開きます)

3. HDD で起動するか、Remote で起動するかの設定。(通常は使用しません)

ADD、modify どちらからでも使えます。

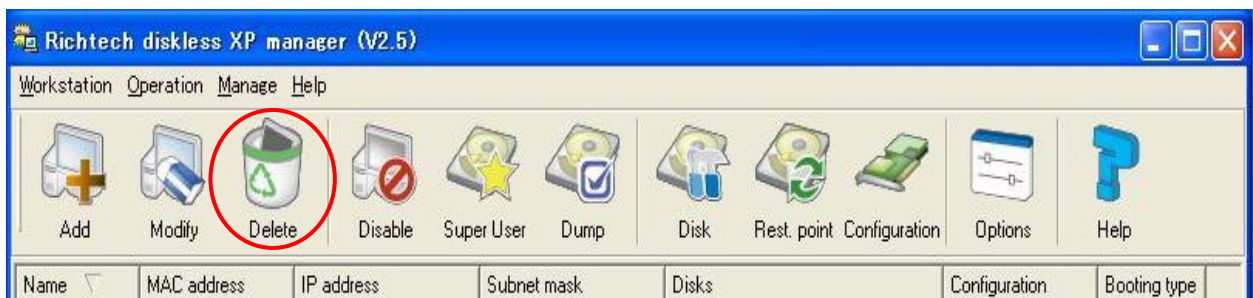


Boot from hard disk (上) にチェック入れた場合は HDD から起動します。

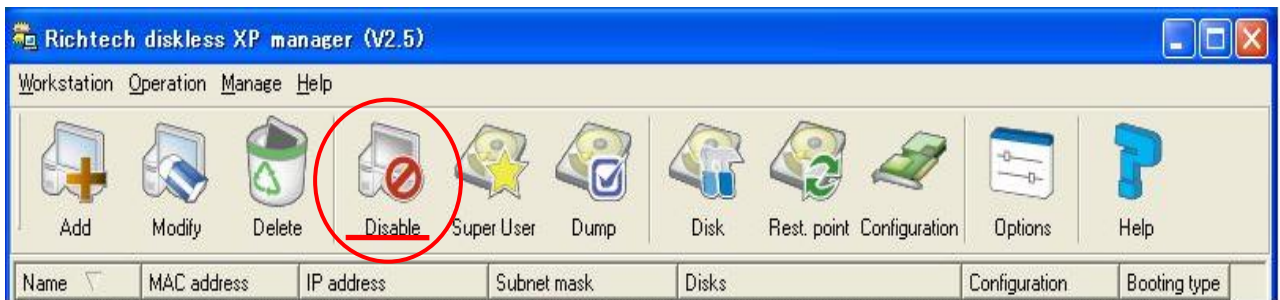
※ただし、クライアントに HDD を装着している場合のみ。

Remote Boot (下) にチェック入れた場合はサーバーに上げたイメージで起動し

4. 既存クライアントの登録消去。

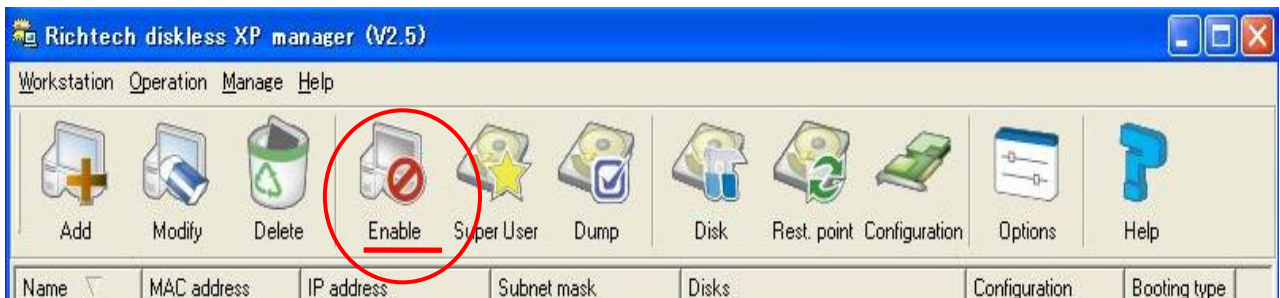
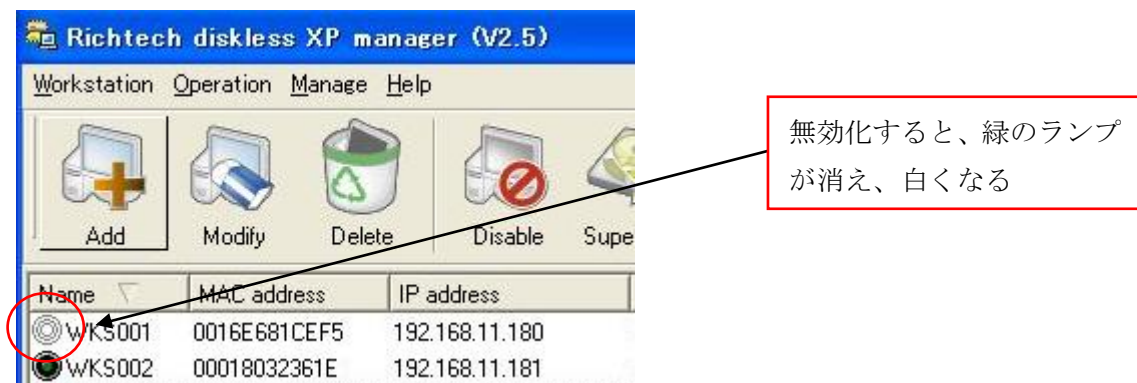


5. 既存クライアントの使用無効化と有効化。(通常は使用しません)



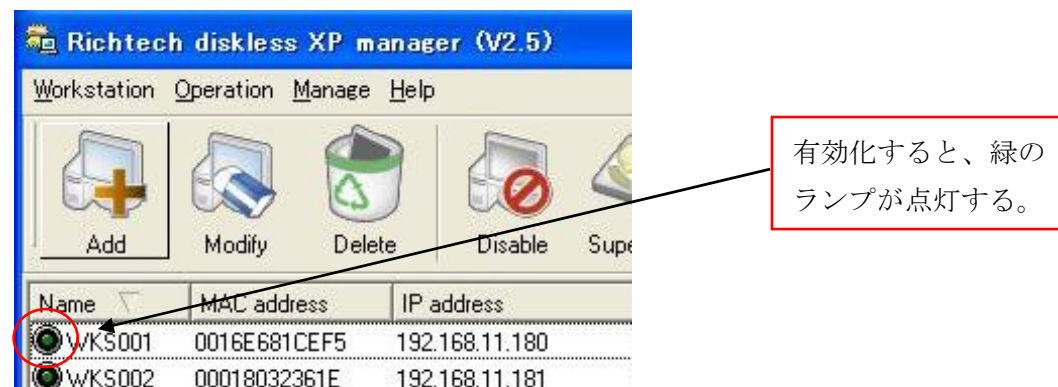
D i s a b l e (無効化)

クリックするとE n a b l eに変更される。

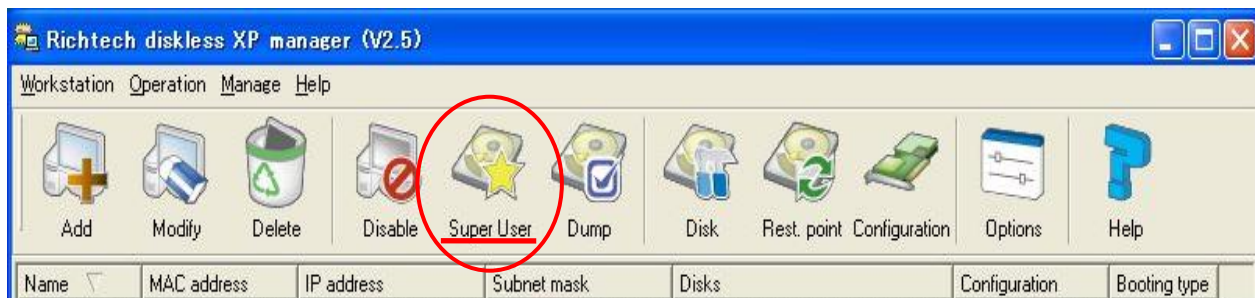


E n a b l e (有効化)

クリックするとD i s a b l eに変更される。

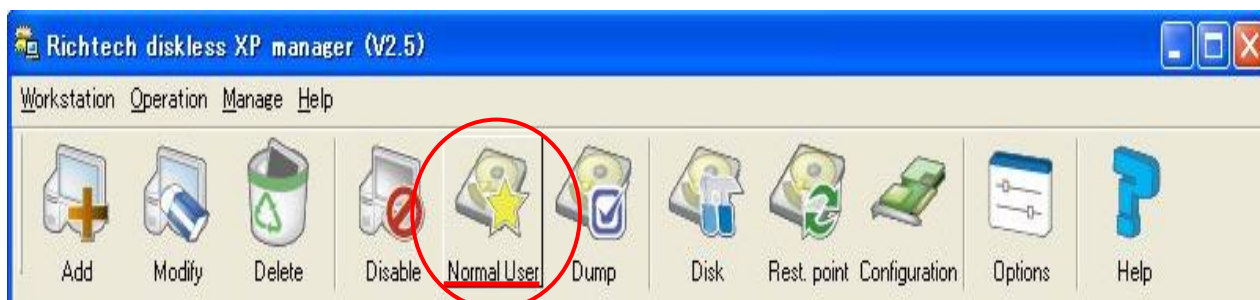


6. Userの切り替え（サーバー側）



Super User

Super Userに変更。クリックすると Select disk のウィンドウが開き更新したいイメージに チェックを入れ、OK をクリックするとタブが Normal User に変更される。ランプが赤くなる。クライアントのイメージファイルの更新などの場合に使用する。



Normal User

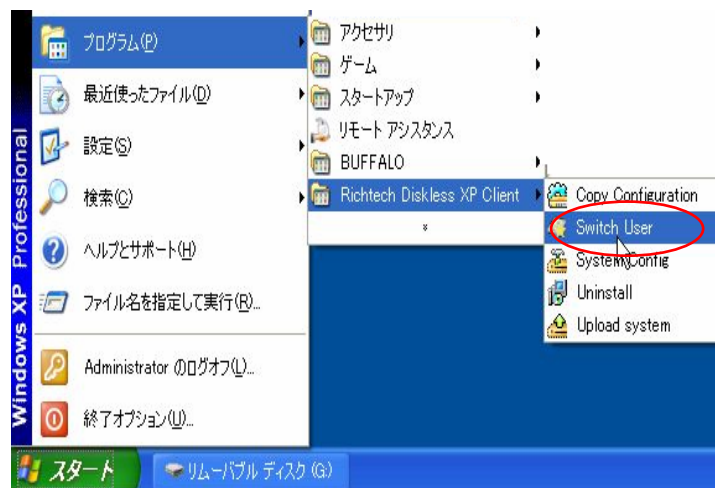
Normal Userに変更。クリックするとタブ Super User に変更される。イメージファイルの更新などが終わった場合は、必ず Normal User に変更して下さい。赤いランプが緑に変わります。

Super User → Normal User 赤ランプ → 緑ランプ

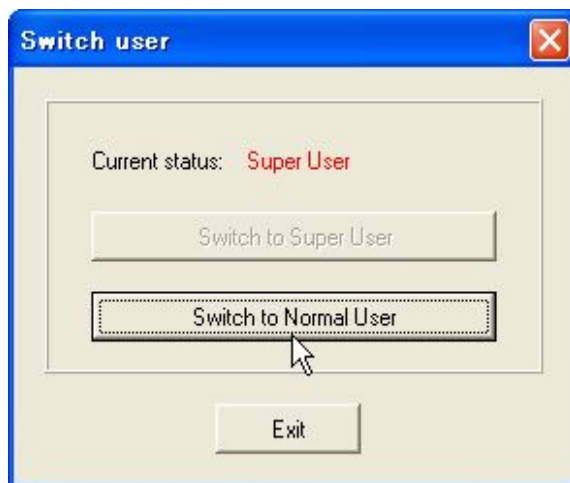
Normal User → Super User 緑ランプ → 赤ランプ

User の切り替えは、クライアント側からも変更できます。

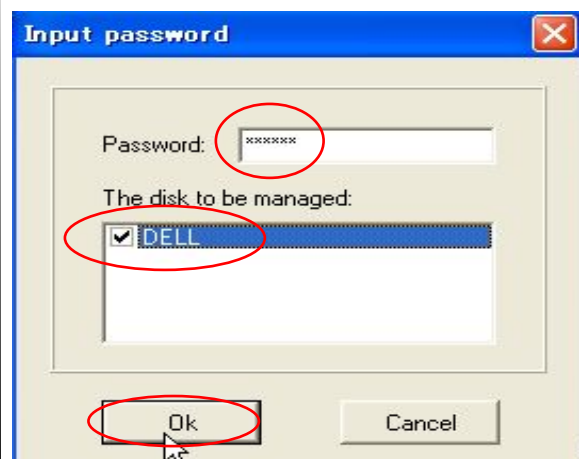
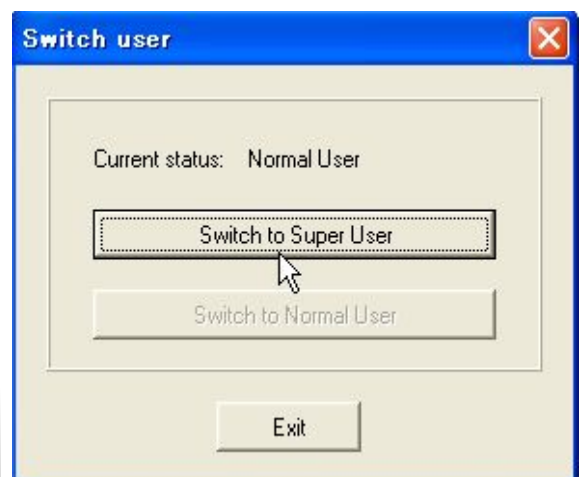
7. User の切り替え（クライアント側）



Super User → Normal User



Normal User → Super User



※注意

OKをクリックして、そのまま何もせずに再起動してください。

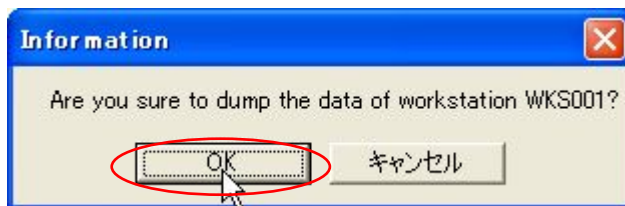
8. Dump（通常は使用しません）



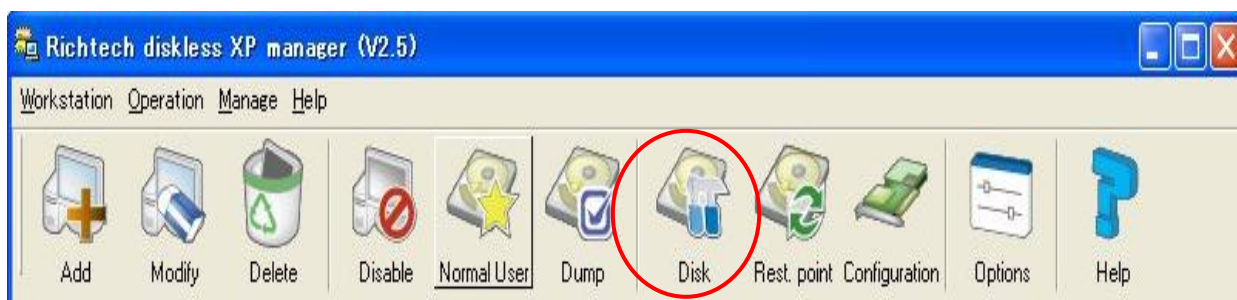
S u p e r U s e rやクライアントを立ち上げている状態では使用不可なので
N o m a l U s e rにしてから、クライアントを再起動してください。

R e s t P o i n tから復元後クライアントを一度立ち上げてからでないと
使用できません。

S u p e r U s e rになれない場合に windowsなどを更新した場合にサーバー側で
更新します。



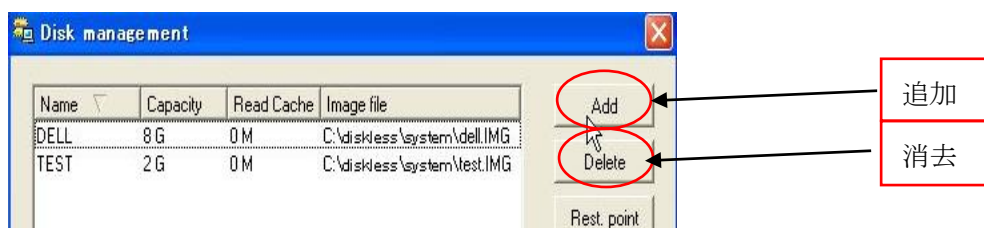
9. イメージの追加や消去。



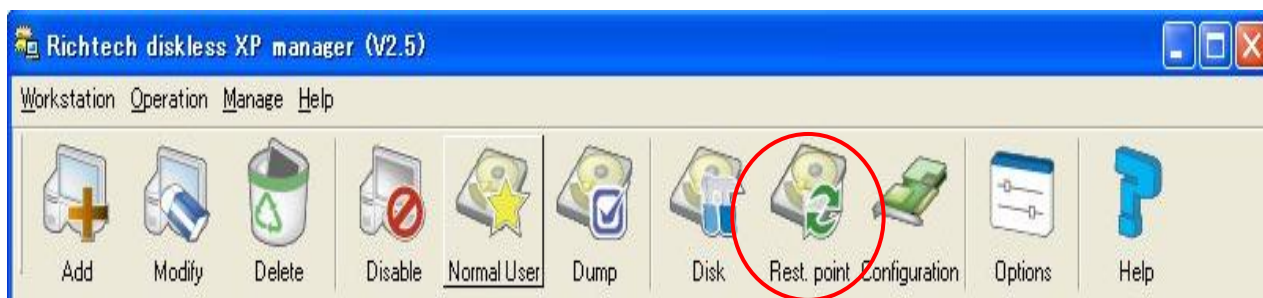
D i s k

追加はサーバーの設定のときと同じ方法なのでそちらで確認してください。

容量最小で1 G、最大で3 2 0 Gまで。

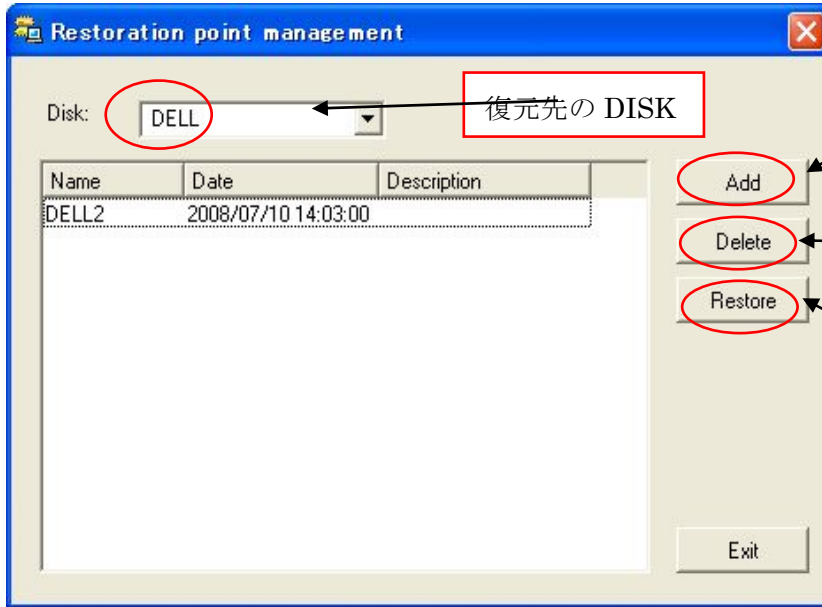


10. 復元ポイントの追加、消去、実行。



R e s t . p o i n t

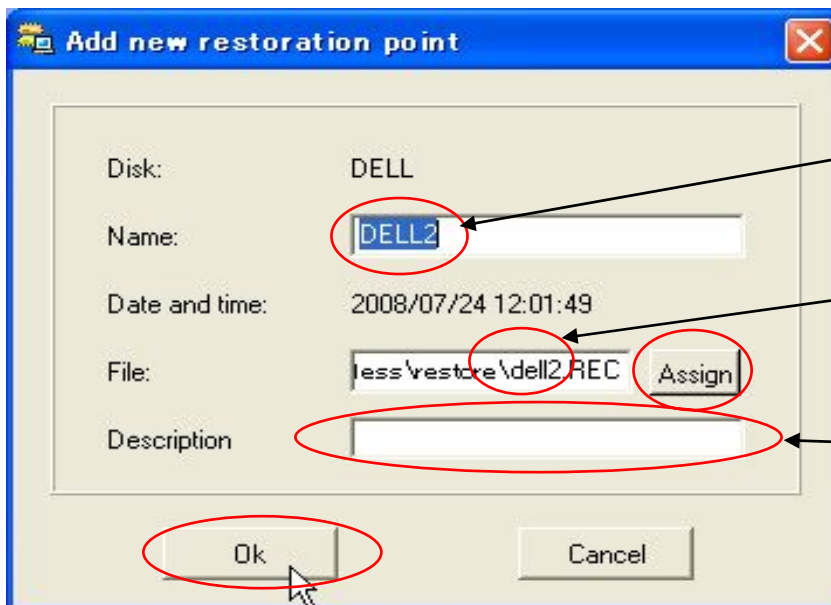
誤って、D i s k を書き換えたりしてしまった場合に備えて復元ポイントを設置できます。



新規追加。
復元ポイントの追加。

登録した、
復元ポイントの消去。

復元の実行。



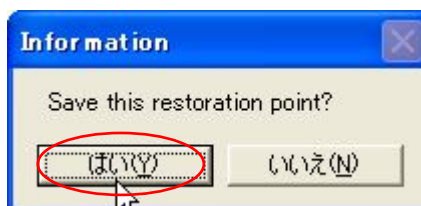
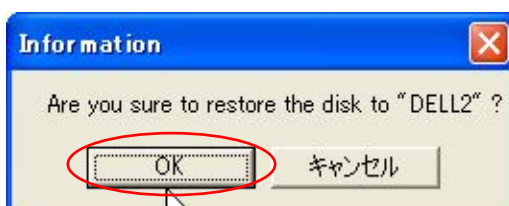
新規追加画面

任意の名前

Name と同じ名前でな
くても大丈夫です。

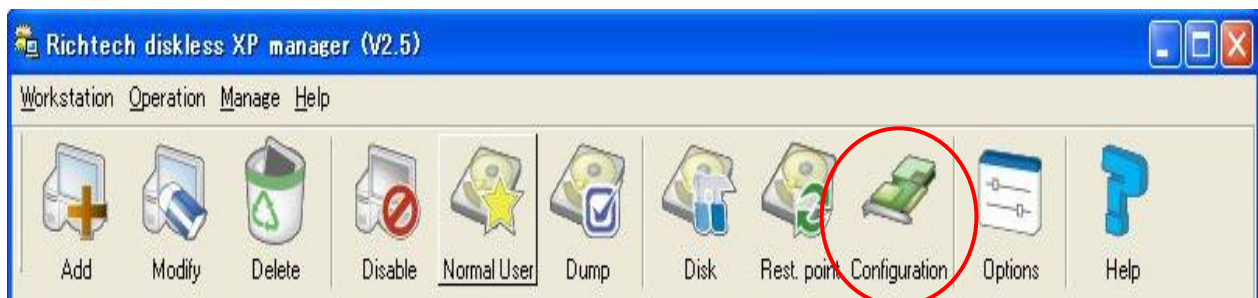
この POINT に対
する任意の説明
を登録できます。

Restore をクリックしたときの画面



ここをはいにしな
いとポイントが消
えてしまいます。

11. P Cの詳細構成。(ドライバ情報違い) (通常は使用しません)



C o n f i g u r a t i o n

同じ型式のP Cのドライバ情報がちがうP Cに別のハードウェアの情報を持たすことが出来ます。他のP Cとイメージを共有でき、アップデートなども一回で済みます。

12. サーバー自体の設定変更。



Disk edit や サーバーやクライアントの IP アドレス,Directory,などの変更。